

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成31年1月24日

協議会名: 鷹栖町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
鷹栖町	<p>○中央・北成線 (プラザクロス10～鷹栖町～プラザクロス10) 【車両減価償却費等国庫補助】</p> <p>○北斗・知遠別線 (プラザクロス10～鷹栖町～プラザクロス10)</p> <p>予約制デマンド方式 月曜～土曜 1日10便 日曜祝祭日及び年末年始(12月30日、31日、1月2日、3日) 1日8便 1月1日は全便運休</p> <p>運賃 大人 200円 障がい者等 100円 18歳以下 無料</p>	<p>住民・利用者ニーズを把握した中で予約受付可能時間を変更し、周知・広報活動を実施したことで、利用者数の増加に繋がった。</p>	<p>A 計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>A デマンドバス運行2年目となり、老人会や各地区の会合において予約受付可能時間の変更を望む声が多かったことから、4月より予約受付可能時間を変更し、折込チラシの配布や老人会総会に出向き変更点等の周知を実施した。また、11月より補助ステップ付の小型車両を取得し、利用しやすい環境整備を図ったことで、年間利用者は、目標3,600人に対し、実績4,654人となり、目標を達成することができた。</p>	<p>今後も利用者のニーズを把握し、利用方法の周知をチラシやホームページで実施していくとともに、利用実績を引続き分析し、実態に沿った運行内容を検討する。</p>